

青森市薬剤師会 活動報告

～令和7年度青森市薬剤師会定時総会、新体制で新たなスタート～

令和7年8月
広報・情報委員会 / 青森市薬剤師会
中堀一弥

6月18日、令和7年度青森市薬剤師会定時総会が開催されました。本総会において、6年間会長を務めた近井宏樹氏が退任し、新たに青木一郎氏が会長に就任しました。理事の任期が2年であることから、今年は改選期となり、総会参加者の賛同を得た上で、総会中に時間を設けて行われた理事会において青木氏が正式に会長に選出されました。

他の役員については、新会長の方針のもと決定されます。
青森市薬剤師会は新たな体制のもとでの活動を開始することとなります。

退任した近井前会長は、「新型コロナウイルスの影響の中、事務局のスタッフも変更があり、運営には困難を伴ったが、何とか継続することができた」と、これまでの苦労を振り返りました。

一方、新会長となった青木氏は、「課題は多岐にわたるが、会員の皆さんと協力しながら、会の運営を進めていきたい」と抱負を語りました。新たなリーダーシップのもと、青森市薬剤師会が活動を通して地域貢献をしていく事が期待されています。



近井前会長（左）と 青木新会長（右）
総会終了後に撮影